

週刊 高齢者住宅新聞

〈第3種郵便物認可〉

第341号

グループホーム進出

シノケン 運営事業者買収

アパート建築請負事業などを展開するシノケングループ（福岡市）の子会社で、サービス付き高齢者向け住宅の運営などを手がけるシノケンウエルネス（東京都港区）は、大阪でグループホームなどを運営する会社2社の株式を2月27日付けで取得した。



篠原英明社長

年5月期）両社株式の取得価格は合計で約7億9800万円。

シノケングループでは、現在、東京都内と福岡市で、サ付き住宅3棟・デイサービス2棟を運営する他、管理する一般賃貸住宅の空室を活用した「高齢者安心サポート付き賃貸住宅」を運営している。

今回、子会社化したの

はフレンド（大阪市）と

ている。フレンドは売上高約3億3700万円・経常利益約3900万円（2014年7月期）、

今回、フレンド、ベスト両社がグループ傘下に入ることで、提供可能な介護関連サービスの幅が

ベスト（大阪府八尾市）市と東大阪市を中心に、の2社。両社は同一の個人が100%の株式を有

規程多機能1棟を運営し0万円の損失（2014

万円の売上高3900万円・経常利益は約60万円の損失（2014

関西エリアの事業展開が可能となる。